

いちご栽培管理 (H29.1.)

(有) 丸 富

12月 は曇天が多く、夜温が高かったので、葉が生長し果実の肥大が悪かった。徒長傾向で着色が遅く、大玉果が少なく、収穫量が伸び悩んだ。一部でダニが発生していたが、病害虫の発生は比較的少なかった。

着色・肥大促進

色むら果(アミ果)、チップバーンなどの障害は、日の出後1~2時間の環境調節で改善できる。

着色促進に**笑顔 1,000倍**(又は**天地の恵み 500倍**)と**サンミネーラ 10,000倍**を2~3回葉面散布する。

果実の肥大促進に**K-40 250g/10a**と**サンミネーラ 50g/10a**を1ヶ月に2回灌水する。

電照対策

電照が長いと徒長し、ウドンコ病などが発生しやすい。また、花粉が弱くなり、不受精果が多くなる。

果梗が30°位になるよう電照を管理する。花が弱い時は電照を減らし**笑顔**や**サンミネーラ**を葉面散布する。

害虫対策

ダニは樹勢が低下すると、繁殖が旺盛になる。害虫対策は健全な株を育成すること。

害虫が発生する前に**笑顔 1,000倍**(又は**天地の恵み 500倍**)と**バイオアクト TS 2,000倍**を葉面散布する。

※アブラムシが多い時は**笑顔**(又は**天地の恵み**)の代わりに**時を越えた贈り物 500倍**を散布する。

灌水の場合は**バイオアクト TS 50~70cc/10a**を混用する。ネミ、モグラ対策に**バイオアクト TS**を灌水する。

生育促進

着果負担が大きいと、展開が止まるので、できる限り摘花(果)をして、負担を軽減する。

生育を促進する**バイオシャイングリーン 2~3 kg/10a**(又は**天地の恵み 1 kg/10a**)と**サンミネーラ 50g/10a**

(又は**シリカアップ 100~150 cc/10a**)を1~2回灌水する。

※同時に**笑顔 500倍**(又は**天地の恵み 500倍**)と**サンミネーラ 10,000倍**を3~4回葉面散布する。

病害対策

新月頃や低気圧時に徒長すると、病害の発生が多くなる。灰色かびは朝の換気を早くすると、減少する。

健全な株の育成に**時を越えた贈り物 500倍**(又は**オリゴファイト 2,000倍**)と**サンミネーラ 5,000倍**(又は**シリカアップ 5,000倍**)を葉面散布する。

追肥(液肥)

土壌や肥料の施用量で異なるが、追肥(液肥)はできる限り少量多回数で灌水することが大事。

時を越えた贈り物 200~300g

プロ液肥 5~7 kg

サンミネーラ 50g

バイオアクト TS 50~70g

5~7日毎に灌水する場合

※生育状況に合わせて増減する。

※サンミネーラの代わりに、シリカアップ 100~150cc、海藻のエキス 50g、K-40 100g、根酸 100gでもよい。

ご注文やお問い合わせは、

有限会社 丸 富

TEL (0942) 65-0123

FAX 0942-65-1091 (24時間受付)

携帯 090-3328-7603 (富松まで)